

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	第5回吉川市障がい者の地域での生活を考える検討会議
開 催 日 時	平成30年11月20日(火) 午前9時30分から 午前10時30分まで
開 催 場 所	吉川役所304会議室
出席委員(者)氏名 (名簿順標記)	星座委員、互委員、靄委員、杉浦委員、鈴木委員、 宮田委員、柳澤委員、糸井委員、金井委員、濱本委員
欠席委員(者)氏名	野口委員
出席職員職氏名	吉川市長 中原恵人 障がい福祉課 加藤課長、砂川係長、秋谷主任
会議次第と会議の公開 又は非公開の別	1 開会 2 あいさつ 3 障がい者の就労のあり方と今後の方向性について 4 その他 5 閉会 会議は公開とする
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	
傍聴者の数	0人
会議資料の名称	第5回吉川市障がい者の地域での生活を考える検討会議次第 資料1 第4回障がい者の地域での生活を考える検討会議 資料2 障がい者就労のあり方と今後の方向性
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	糸井委員、金井委員
その他の必要事項	なし

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

1 開会

2 あいさつ

星座委員長

中原市長

3 障がい者就労のあり方と今後の方向性について

(1) 第4回障がい者の地域での生活を考える検討会議のおさらい

- ・環境整備、啓発、雇用の場の創出、庁舎跡地など事務局より説明。
- ・市民まつりで手話コーラスを披露した。この会議での検討が実現でき、意義深いものであった。
- ・障害者差別解消法事業所向け説明会において、障害者就労支援のPRを図った。
- ・三輪野江地区において、今後、三郷スマートインターのフル化により、農業振興の拠点（道の駅、農業公園、農福連携【なまずの養殖場、レストラン】などを整備し、障害者雇用の場の創出を図る。
- ・庁舎跡地において、特例子会社の誘致など、福祉の拠点となるものを整備する。皆さんからもアイデアを募集したい。
- ・アルファイノベーション（白岡市）での農福連携の視察を行う。
- ・JA さいかつだよりに、旭地区での遊休農地を活用した青パパイヤの栽培研究が掲載されていた。果物は、高く売れる（1個600円から800円ぐらい）。付加価値があり、検討してみてもどうか。

(2) 屋内スポーツ大会（12月9日開催）での啓発について

- ・事務局より、屋内スポーツ大会の概要説明。
- ・ポスターを自治会掲示板に掲示し、PRを図ってほしい。
- ・市民まつりで屋内スポーツ大会のチラシを見たが、まだまだ浸透が浅い。更なるPRを図っては。
- ・芸術文化の融合  
体育館入り口での作品展示、授産品販売  
（育成会、ひだまり、三郷特支、あおいはる、しらこぼと会、個人）  
あおいはる重度のこどもたちのアフリカ太鼓の演奏（オープニング）
- ・体験種目の検討（次回以降）  
車椅子バスケット【デモンストレーションを呼ぶ】  
ブラインドサッカー【目隠をし、仲間との意思疎通が難しい】  
ウォーキングサッカー【車椅子の人を経由する】  
個人種目での表彰の検討【表彰の喜びがある】
- ・企業に参加してもらい、就労につなげてみては。  
商工会（ロータリーなど）を招待し、障害者就労につなげたい。

(3) その他

- ・1月に農福連携（アルファイノベーション白岡市）を視察する。
- ・雇用のマッチングは、次回、検討する。
- ・来年度から、学識経験者を委員に迎え、専門性の高いものにしたい。

以上、会議の内容に相違ない事を証するため、ここに署名する。

平成31年1月16日

署名委員 糸井 敏夫（自署）      署名委員 金井 玲（自署）